



入場無料

巨大災害にどう備えるか

～九州北部豪雨から1年を迎えて～



日時：2013年 5月29日（水）パネル展 11:00～17:30

シンポジウム 13:30～17:30

会場：福岡国際会議場2F多目的ホール（福岡県福岡市博多区石城町2-1）

パネル展 11:00～17:30

九州北部豪雨及び昭和28年西日本大水害から60年の被災状況と災害対応・活動等

シンポジウム 13:30～17:30

報 告

「平成24年九州北部豪雨について」

報告者：植田 剛史 氏（国土交通省 九州地方整備局 河川部長）

基調講演

「近年の豪雨災害で明らかになった新たな課題とその対策」

講師：小松 利光 氏（九州大学特命教授・名誉教授）

パネルディスカッション

「巨大災害に対する地域力とは」

継続教育(CPD)について

当シンポジウムについては、(公益社団)土木学会、建設コンサルタンツ協会のプログラム認定を受けております。
その他の団体及び会員の方でも申請することができます。

共催：産学官建設技術交流会、九州地方整備局、（一社）九州地域づくり協会、（社）九州地方計画協会、
（社）北部九州河川利用協会、（一社）九州建設技術管理協会、九州防災エキスパート会

後援：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

巨大災害にどう備えるか

～九州北部豪雨から1年を迎えて～

日時：2013年 5月29日(水) パネル展 11:00～17:30
シンポジウム 13:30～17:30

プログラム

パネル展 11:00～17:30

九州北部豪雨及び昭和28年西日本大水害から60年の被災状況と災害対応・活動等

シンポジウム 13:30～17:30

報告 「平成24年九州北部豪雨について」

13:35～13:55 報告者：植田 剛史 氏 (国土交通省 九州地方整備局 河川部長)

基調講演 「近年の豪雨災害で明らかになった新たな課題とその対策」

13:55～14:55 講師：小松 利光 氏 (九州大学特命教授・名誉教授)

< 休憩 14:55～15:25 >

パネルディスカッション 「巨大災害に対する地域力とは」

15:25～17:25

コーディネーター

塚原 健一 氏 (九州大学教授 アジア防災研究センター長)

パネリスト

野村 勲 氏 (大分県建設業協会 日田支部)

小松 利光 氏 (九州大学特命教授・名誉教授)

山田 文彦 氏 (熊本大学教授)

塚原 浩一 氏 (国土交通省 九州地方整備局 企画部長)

松延 均 氏 (福岡県 河川課長)

入江 常治 氏 (熊本市 危機管理防災総室長)

角銅 久美子 氏 (樋井川流域治水市民会議世話人会 代表)

17:30 閉会

会場：福岡国際会議場 2F 多目的ホール

ACCESS

■ 地下鉄(福岡空港から)

福岡空港駅 → 呉服町駅 (約7分) → 福岡国際会議場 (徒歩 約15分)

■ バス(博多駅から)

博多駅センタービル前
西鉄バス停 E のりば(福岡前) → 〈博多心頭行〉
国際センター
サンパレス前下車 → 福岡国際会議場 (徒歩すぐ)

■ バス(天神から)

ソラリアステージ前
西鉄バス停 2A のりば → 〈中央心頭行〉
国際会議場
サンパレス前下車 → 福岡国際会議場 (徒歩すぐ)

■ 都市高速

太宰府・北九州方面から → 築港ランプ → 福岡国際会議場 (約3分)

唐津方面から → 東浜ランプ → 福岡国際会議場 (約5分)

